



かけはし

K A * K E * H A * S H I

KYOUWAKAI Press

vol.37

2017 Spring



病気があってもなくても私らしい暮らしを

Contents

01P
片麻痺体験者の会 陽向

02P
いきがい活動ステーション

03P
食育処

私らしく生きがいのある暮らし

日本人の平均寿命は男性が80.5才、女性が86.8才と昨年を上回り、日本は世界一の長寿国となりました。しかし、最後までいきいきと長生きし、たとえ病気があっても自分らしく楽しく生きていきたいものです。「私らしく生きがいをもってくらす」ことはとても重要なことだと思います。そこで今回は、脳卒中などの病気の後遺症「片麻痺」を抱えながらも、自立(自律)した

生活をされている「片麻痺体験者の会『陽向(ひなた)』」、さらには高齢者の様々な知識や技術を地域に発信している『いきがい活動ステーション』のご紹介をいたします。社会的役割の喪失、ご近所との関係の希薄化、自宅の引きこもりなど、地域での課題は少なくないと思います。今回のご紹介が、皆様の暮らしのお役に立てれば幸いです。

